

# 多職種協働による在宅チーム医療を担う 人材育成研修ニュース No. 3

西区役所高齢・障害支援課

電話：320-8410

平成30年3月発行

地域包括ケアシステムの推進に向けて、西区在宅医療相談室と連携し「多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成研修」を開催しました。仮想の事例をもとに多職種でのグループワークを行いました。事例について話し合う中での気づきや今後多職種と連携するために何ができるかなどたくさんの意見がありました。



## 「多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成研修」

日時：平成30年2月20日（火）19時～21時

場所：西区役所会議室

メンバー：医師・歯科医師・薬剤師・看護師・ケアマネジャー・リハビリ専門職・介護サービス事業者・地域包括支援センター職員ほか

参加人数：56名



西区医師会の増田先生より在宅医療相談室の役割と現状についてお話しいただきました。



### ◆仮想事例（概要）◆

80歳代女性。夫は昨年他界し、それ以降独居。子どもはいない。近所に住む大家さんに日頃から世話になっている。3年前にイレウスを起こし、緊急手術でストマ造設。その後自己管理してきた。抗癌剤治療も終わり経過観察中でA病院に定期通院している。最近物忘れや視力低下により、服薬管理ができなくなり残薬が目立つようになり、ストマの交換が上手くいかず漏れや皮膚の炎症トラブルがあり。心配した大家さんが担当民生委員と一緒に地域包括支援センターへ相談にくる。本人はできるだけ家で過ごしていきたいと考えている。親族は遠方に甥がいるが殆ど連絡をとっていない。年金10万円/月 預貯金100万円。

### <グループワーク①>

『他にどんな情報が必要ですか』

- ・金銭面：家賃、生活費、医療費はいくらか など
- ・医療面：癌の病状、認知機能、処方薬 など
- ・介護サービス：介護保険申請しているか など
- ・自立度：食事、排せつ、買い物、入浴の状況 など
- ・人間関係：近所づきあい、キーパーソン、甥の協力具合 など
- ・人生の最期をどうすごしたいか、本人の希望  
…など



### <グループワーク②>

『今後予測されることはなんですか』『それぞれができること、連携できること』

- ・介護保険サービスの利用
    - ←地域包括支援センター、ケアマネジャー
  - ・食事、買い物、入浴介助←ヘルパー、配食
  - ・ストマ管理不足による皮膚トラブル←訪問看護
  - ・服薬管理ができなくなる←かかりつけ薬剤師
  - ・口腔ケア不足による誤嚥←訪問歯科診療
  - ・近くのかかりつけ医へつなぐ←在宅医療相談室
  - ・自力での通院困難←通院介助、往診医
  - ・金銭管理の困難感←あんしんセンター、成年後見
- ・ノートなど関係者間での情報共有ツールの作成。
  - ・ヘルパーが来ているときに、歯科医師や薬剤師が入ることで、単独の訪問では見えなかった部分が見えることがある。
  - …など

## まとめ・情報提供

西区在宅医療相談室の石橋看護師より、医療と介護の連携についてお話がありました。



癌末期で在宅に戻られる方の中には、急激に体調が悪化されるかたもいて、もっと早くに調整できていたら..と思う事例があります。できれば、早やめに地域の中で調整できればと思っています。早めに在宅医療相談室へご相談いただければと思います。



西区のマスコットキャラクター「にしまろちゃん」

## <西区在宅療養ガイド>



西区医師会、在宅医療相談室、区役所が協働で作成しました。最期まで自分らしく住み慣れた地域で過ごすため、在宅療養を考えていただく材料としてお役立てください。

区役所 2階 23番窓口、地域ケアプラザ窓口で配布しています。

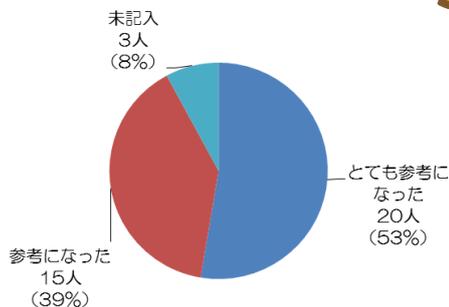
## 修了証授与

研修の最後には、平本福祉保健センター部長より、参加者の代表へ修了証を授与しました。



## アンケート結果・感想

今回の人材育成研修は参考になりましたか



### ～参加者の方の声～

- 例全体で多職種と意見交換できてよかった。
- 自分の事業所以外のサービス、医療との関わりを知るいい機会であった。
- 自分の弱点がクリアになった。
- 様々な職種の方達と交流でき、違う視点からの意見が聞いて参考になりました。
- 医療職の方と直接お話が出来てよかった。
- 多職種の方の動きも理解することができた。
- 経済的支援の話が聞いてとても参考になりました。
- 多職種の方と話すことで、いろいろな考え方、サービスがあることを知れた。
- 職場でCMと話す時より深く話すことができたので、今後にいかしたい。
- ディスカッションする事により、顔の見える人間関係構築ができた。
- 歯科の先生、薬剤師さんの積極的な行動を知る事ができた。連携を取る事が必要、大事だと思った。

研修についてのアンケートに回答いただいた方の中では、「とても参考になった」「参考になった」と回答された方が約9割という結果になりました。

これも多職種の方々に参加していただいた結果だと思えます。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

このいただいた意見も参考に、今後も医療と介護の連携が推進され、区民の方々に還元されるよう、人材育成研修を開催していく予定です。

是非、研修の内容を職場内でも共有していただけたらと思います。

